

養鷄經營技術指標

I 採卵鶏経営技術指標

区分	項目	指標	摘要
経営規模	月平均飼養羽数	43,320羽	5万羽を2群に分けて80週令でオールアウト, 生存率は毎月0.2%減
	年間鶏卵生産量	833,724kg	月平均産卵量69,477kg×12月 = 833,724kg
	主な従事者	2.1人	夫婦2人, 臨時雇い1人(1日4時間, 1か月4日)
	年間所得	1,160万円	580万円×2人=1,160万円
施設	1人当たり年間総労働時間	2,000時間	「茨城県農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針(平23)」から
	成鶏舎(ウインドウレス)	1,110m ² (555m ² ×2棟)	222cm ² /羽×25,000羽=555m ² (1棟当たり)
	飼料タンク	5基	7tタンク×5基
	集卵所	100m ²	10m×10m=100m ²
	堆肥舎	200m ²	10m×20m=200m ²
変電設備	24m ²	4m×6m=24m ²	
生産技術	産卵期間	80週齢まで	強制換羽は実施せず, 80週齢でオールアウト
	平均生存率	98.5%	生存率(%)毎月0.2%減
	50%産卵日齢	140日齢	±5日
	平均産卵率	85.9%	産卵率(%)毎月0.1%減(初産月を除く)
	平均卵重	62.7g	80週齢までの平均卵重
衛生管理	飼料要求率	2.0~2.2	
	1. 衛生管理区域の設定	(1) 区域の境界を明確化する。 (2) 来場者記録簿を作成する。	
	2. 人・車両等の消毒	(1) 農場及び鶏舎出入り口で消毒する。	
	3. 鶏舎の対策	(1) 鶏舎専用の長靴, 作業着で管理する。 (2) 鶏舎及び堆肥舎に防鳥ネットを設置する。 (3) 定期的に鼠の駆除を実施する。 (4) 鶏舎周囲等に消石灰散布する。	
	4. 健康観察	(1) 観察記録簿を作成するとともに, 死亡鶏を適正に処理する。	
	5. ワクチネーション	(1) ニューカッスル病, マレック病, 鶏痘, 伝染性気管支炎のワクチン履歴を確認する。	
6. 埋却用の土地確保	(1) 高病原性鳥インフルエンザ等の家畜疾病発生時の殺処分に備え, 埋却用の土地を確保する(成鶏100羽当たり概ね0.7m ²)。		
鶏舎利用	鶏舎利用率	85%以上	43,320羽(月平均飼養羽数)÷50,000羽=86.6%
	1m ² 当たり成鶏羽数	45羽程度	50,000羽÷1,110m ² (成鶏舎)=45羽
	1m ² 当たり鶏卵生産量	750kg以上	833,724kg÷1,110m ² =751.1kg
	1m ² 当たり年間所得	10,000円以上	11,618千円÷1,110m ² =10.5千円
労働効率	1人当たり成鶏羽数	20,000羽以上	50,000羽÷2.1人=23.8千羽
	1時間当たり鶏卵生産量	198kg以上	833,724kg÷4,192時間=198.9kg
	雇用依存率	4.6%以下	192時間(臨時雇用)÷4,192時間=4.6%
経営効率	成鶏1羽当たり粗利益	129円以上	5,618千円÷43,320羽(月平均飼養羽数)=129.7円
	成鶏1羽当たり所得	268円	11,618千円÷43,320羽(平均飼養羽数)=268.4円
	売上高所得率	7%以上	11,618千円÷161,448千円=7.2%

区 分		項 目	指 標 (円)	指 標 (%)
経営収支（鶏卵1キロ当たり）	経 営 費	素 畜 費	29.99	15.88
		飼 料 費	136.52	72.30
		労 働 費	7.36	3.90
		衛 生 費	2.88	1.52
		光 熱 費	3.45	1.83
		建 物 費	3.02	1.60
		機 械 車 両 費	1.57	0.83
		廃 鶏 処 理 費	0.15	0.08
		販 売 経 費	0.30	0.16
		支 払 利 息	0.14	0.08
		租 税 公 課	3.45	1.83
		費 用 合 計	188.84	100
	販 売	鶏卵販売（正常卵，市場）	88.20	45.10
		鶏卵販売（正常卵，直売）	97.02	49.61
		鶏卵販売（規格外卵）	1.80	0.92
鶏 糞 販 売		8.53	4.36	
販 売 合 計		195.55	100	
差 引 利 益			6.7	

Ⅱ 採卵鶏経営技術指標の前提条件

区 分	内 容
経 営 形 態	採卵鶏専業経営の法人（家族による1戸1法人を想定）
主 な 従 事 者	夫婦2人，臨時雇い1人（1日4時間，1か月4日）
年 間 農 業 所 得	1,160万円（主たる従事者1人当たり580万）
年 間 総 労 働 時 間	1人当たり2,000時間
常 時 飼 養 羽 数	5万羽（月平均飼養羽数43,320羽）
経 営 体 系	直売に有利な褐色鶏（赤玉）をワクチネーション済みの110日齢の大すうで導入560日齢（80週齢）でオールアウトし，強制換羽は実施しない。 労働力の分散と鶏卵の連続出荷を図るため鶏は，2群に分けて導入する。 衛生管理は，飼養衛生管理基準を遵守するとともに，食品衛生（鶏卵）のためHACCPの概念に基く家畜の生産段階における衛生管理ガイドラインを遵守する。
アニマルウェルフェアに対応した飼養管理指針について	家畜を快適な環境の中で健康に飼育することは，安全・安心な畜産物の生産につながる。このような家畜の快適性に配慮した家畜の飼養管理方法を「アニマルウェルフェア」と定義し，この考え方に対応した飼養管理指針が平成23年3月に公表されている。しかし，「アニマルウェルフェア」の考え方に基づく飼養方式の変更は生産コストの上昇に結び付くこともあり，今後さらに議論や研究が求められている。こうしたことから今回の技術指標では取り入れていない。

施 設	内 容	取得額の50% (千円)×残存 価格0.9	耐用 年数	年間償却額 (千円)
成 鶏 舎	ウインドウレス鶏舎2棟（オールイン，オールアウト後の洗浄，消毒を効率的に行うため，1群1鶏舎とする）1,110m ² ×50千円=55,500千円	24,975	14	1,784
飼 料 タ ン ク	5基×800千円=4,000千円	1,800	14	129
集 卵 所	1棟，100m ² ×100千円=10,000千円	4,500	14	321
鶏 糞 処 理 施 設	1棟，200m ² ×40千円=8,000千円	3,600	14	257
変 電 設 備	1棟，24m ² ×40千円=960千円	432	14	31
	合計：5施設 78,460千円	35,307		2,522
機 械	内 容	取得額の50% (千円)×残存 価格0.9	耐用 年数	年間償却額 (千円)
軽 ト ラ ッ ク	1台，1,500千円	675	5	135
鶏 ふ ん 攪 拌 機	1台，8,000千円	3,600	5	720
フ ロ ン ト ロ ー ダ ー	1台，2,500千円	1,125	5	225
フ ォ ー ク リ フ ト	1台，2,500千円	1,125	5	225
	合計：4台 14,500千円	6,525		1,305

収益性	鶏卵の出荷は，差別化卵として直売所等に（50%）と鶏卵卸業者への市場出荷（50%）するものとする。
卵価（市場）	180円/kg（参考：平成24年の卵価179円/kg）
卵価（直売）	198円/kg（市場出荷の10%増）

Ⅲ 採卵鶏経営技術指標の算出根拠

区分	品名	単位	単価(円)	数量	金額(千円)	備考
素査	大すう雌	羽	1,000	25,000	25,000	大すう1,000円/羽×25,000羽/年間導入=2,500万円
飼料	成鶏用飼料	t	60,000	1,897	113,820	購入量: 120g/羽/日×43,320羽×365日=1,897t 購入価格: 平24平均工場渡価格58円/kg×1.1値上=60円/kg
労働	家族労賃	時間	1,500	4,000	6,000	1,500円×2,000時間/年×2人=600万円
	臨時雇用	時間	700	192	134,400	700円×1日4時間×月4日×12月=134,400円
衛生	消毒・薬品代	月	200,000	12	2,400	20万円/月×12月=240万円 (参考: 営農経営別経営統計, 3万羽以上経営体の農業薬剤医薬品費2,505千円)
光熱	電気代, 水道代	月	240,000	12	2,880	24万円/月×12月=288万円 (参考: 営農経営別経営統計, 3万羽以上経営体の光熱動力2,875千円)
建物			2,522,000	1	2,522	取得原価の50%が償却済み。残存額を10%として計上。(取得額×50%×0.9÷耐用年数)
機械車両			1,305,000	1	1,305	取得原価の50%が償却済み。残存額を10%として計上。(取得額×50%×0.9÷耐用年数)
死亡, 廃鶏処理		羽	5	25,000	125	2.5万羽(1鶏舎毎にオールアウト)×5円/羽=25万円(廃鶏は処分し, 販売なし)
販売		羽	5	50,000	250	5万羽×5円/羽=25万円
支払利息		月	10,000	12	120	1万円/月×12月=12万円 (参考: 営農経営別経営統計, 3万羽以上経営体の負債利子128千円)
租税公課		月	240,000	12	2,880	24万円/月×12月=288万円 (参考: 営農経営別経営統計, 3万羽以上経営体の租税公課負担2,848千円)
費用合計					157,436	
鶏卵販売(正常卵, 市場)		kg	180	408,525	73,534	月平均産卵量69,477kg×12月×正常卵率98%×市場出荷50%=408,525kg
鶏卵販売(正常卵, 直売)		kg	198	408,525	80,888	月平均産卵量69,477kg×12月×正常卵率98%×直売出荷50%=408,525kg
鶏卵販売(規格外卵)		kg	90	16,674	1,501	月平均産卵量69,477kg×12月×規格外率2%=16,674kg
鶏糞販売		袋	225	31,623	7,115	43,320羽×100g/羽×365日×30%=474,354kg 474,354kg÷15kg=31,623袋
販売合計					163,038	
農業所得					11,602	家族労賃600万円を含む。1,160万円(主たる従事者1人当たり580万)以上

【参考】採卵鶏経営技術指標 鶏舎毎の飼育羽数等整理表

	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月	月平均	総合計
日 齢	110	140	170	200	230	260	290	320	350	380	410	440	470	500	530	560		17か月に オールアウト鶏舎 洗浄・消毒	
導入羽数 (羽)	50,000																		
飼育羽数 (羽)	50,000	49,900	49,700	49,402	49,007	48,517	47,935	47,264	46,507	45,670	44,757	43,772	42,722	41,611	40,446	39,232	0	43,320.1	736,442
生存率(%) 毎月0.2%減	100	99.8	99.6	99.4	99.2	99.0	98.8	98.6	98.4	98.2	98.0	97.8	97.6	97.4	97.2	97.0	—	98.5	—
産卵率(%) 毎月1%減 (初産月を除く)		50.0	95.0	94.0	93.0	92.0	91.0	90.0	89.0	88.0	87.0	86.0	85.0	84.0	83.0	82.0	—	85.9	—
産卵個数 (個)		748,500	1,416,461	1,393,142	1,367,295	1,339,067	1,308,618	1,276,118	1,241,748	1,205,695	1,168,154	1,129,323	1,089,403	1,048,595	1,007,101	965,118	0	1,106,521	17,704,337
平均卵重 (g)		49.5	56.8	60.5	62.2	63.1	63.5	63.9	64.2	64.5	64.7	65.0	65.3	65.4	65.6	65.7	—	62.7	—
産卵日量 (kg)		37,050.8	80,455.0	84,285.1	85,045.7	84,495.1	83,097.2	81,543.9	79,720.2	77,767.3	75,579.6	73,406.0	71,138.0	68,578.1	66,065.8	63,408.2	0	69,477	1,111,636

※実際の導入・飼育は、2万5千羽単位で第1鶏舎、第2鶏舎の各鶏舎ごとに、時期をずらしながら導入とオールアウトを繰り返す